

こんにちは!

城西病院です

こんにちは！城西病院です

11月号 第029号
平成25年11月1日発行
名古屋市中村区北畑町
四丁目1番地
偕行会城西病院
院長 勢納 八郎
TEL 052-485-3777



霜月になりました。私のお腹には霜降りのお肉がつかまりました



対談 「地域における病院の役割」 院長 勢納 八郎 × 黒田 勝一

(当院総務課)



今回は、地方自治に長く関わり、元佐織町議会議員、元愛西市議会議員、そして保護司としても活躍しておられた黒田勝一さんと「地域と病院の関わり方」をテーマに対談します。

勢納： それでは、黒田さんから自己紹介をお願いします。

黒田： 私は佐織町議会議員を2期務め、自分の町を美化するため、【ごみゼロ運動】を企画運営し、その結果、年々ごみの放置をなくすことができました。愛西市議会議員を退任後、市から行政のスリム化を図りたいと相談があり、行政区を67から54に縮小させました。その結果、市と住民とのコミュニケーションが円滑になりました。

勢納： 保護司としてどのようなご苦労がありましたか？

黒田： 保護司は23年間務め、最終的には愛西市の会長を務めました。保護司として保護観察対象者の社会復帰に尽力しました。

勢納： さて、いよいよ今回のテーマについてお話しを伺いたいと思います。黒田さんの様々な経験の中で、地域と病院の関わり方についてご意見ををお願いします。

黒田： 現状、地域と当院を繋ぐ線が細いので、連携が取れていないと思います。今後、いかにその線を太くしていくか、絆を大事にし、いかにコミュニティの中へ入っていくかが重要だと思います。

勢納： 地域と連携を取ることで良い関係が生まれます。やはり、地域との接点をいかに持つかが重要でしょうね。

黒田： そうですね。例えば、グランドゴルフなど地域で行われているコミュニティ活動に当院から積極的に参加してはどうでしょうか？その他にも、盆踊りサークルや子供たち対象の太鼓演奏など、色々あります。太鼓については保存会ということで行っております。夏祭りで演奏したり、踊りのチームを招いて踊って頂いたり、夏祭りを盛り上げる一端を担っております。後、ママさんバレーもありますね。

勢納： コミュニティ活動に参加したいのですが、上手いかわず悩んでおります。当院が企画すれば地域の方は、参加して頂けるだろうと考えておりましたが、それだけでは不十分でした。今後、当院は地域のコミュニティ活動に参加していくことを考えていかなければなりません。

黒田： 顔と顔の見える繋がりを大事にするという点では、地域住民とそういった活動をすることが重要です。

勢納： 当院に欠けている点はそういうところかもしれません。地域のコミュニティ活動に積極的に参加することで、地域との距離が縮まる可能性は大いにあると思います。最後にこれからの方向性ですが、当院は地域に密着した療養型病院として、在宅診療も行い、高度先進医療以外の点を補完し、他にはない病院にしていきたいと思います。経営の観点からみて、利益を出すだけでなく、どのように血を通わせる医療を行っていくかが、今後の課題です。私としては、ドライな医療は行いたくありません。これから労働力人口も減っていく中で違いを生み出すには丁寧であるとか、親切であるとか、そういう心の面が非常に大切になっていくと思います。

黒田： 最近ではおもてなしという言葉が流行っておりますが、日本人としてそういう気持ちや言葉を忘れてはいけませんね。

勢納： 現在、当院は厳しい状況ですが、ここを乗り越え、事業として成功するだけでなく、地域とのつながりや、この地域の中でどのような道を進むのかという点において黒田さんの意見をお聞かせください。

黒田： 「この地域に城西病院があって良いね。」と言われるようにどうすべきかを考えなければいけません。当院のやることは良くも悪くも地域住民に届きますので、そこをはき違えずに医療を行っていくことが大切です。当院は私が見る限り、とても雰囲気がよく、周りの方にも声をかけて頂けます。私だけでなく、患者様にも優しく、見ていて幸せな気持ちになります。私自身日々精進してまいりますので、よろしく願いいたします。

勢納： ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

市民公開講座 予定 <参加無料>

■ 11月14日 (木) 15:00～ 「糖尿病と目のはなし」

勢納院長と視能訓練士より、糖尿病と目の関係について、わかりやすく解説いたします。必見です！

■ 12月12日 (木) 15:00～

「クリスマスコンサート」

毎年恒例のクリスマスコンサートです。今回はどのような音色、演目でしょうか?!お楽しみに!!

■ 1月9日 (木) 15:00～

「救急時の病院のかかり方」

中村消防署と勢納院長とのコラボ企画です。救急時の対応について、一緒に考えてみませんか？

※川柳は都合により次回ご紹介させていただきます。

医療法人偕行会 偕行会城西病院

〒453-0815 名古屋市中村区北畑町4-1
TEL 052-485-3777 FAX 052-485-3773

インターネットの情報もご覧ください
<http://www.kaikou.or.jp/jyousai>
お電話で診療のご予約ができます

診療予約センター 052-485-3737

祝日除く月-金曜 8:30~17:00

◆ 外来診療のご案内 ◆

午前 9:00-12:00 午後 14:00-16:00

9月1日より

外来診療		月	火	水	木	金
内科	午前	清水・漸井	勢納・青山	勢納	青山・漸井	勢納・伊藤
総合診療	午前	—	岸川	岸川	岸川	—
整形外科	午前	高山	高山	高山	高山	高山
	午後	高山	高山	高山	高山	高山
眼科	午前	—	西	小林	西	西
	午後	—	—	—	—	—

★診療予約センター
052-485-3737(8:30-17:00土日祝除く)

★窓口受付時間
午前11:30まで
午後15:30まで



救急外来診療に関するお知らせ (内科のみ)

城西病院の救急は、名古屋共立病院で24時間お受けしておりますので、ご安心ください。

《 名古屋共立病院 ☎052-362-5151 》

診察券番号が共通ですので、名古屋共立病院に一度もかかったことのない場合も安心して診療を受けることができます。

岸川博隆の「キラリ★この人」



先月に続き私、岸川が当院の職員で、キラリと光る人を紹介します!!!
6回目は理学療法士の村井 麻乃さんです。

Q1. 理学療法士を目指したきっかけは？

祖母の病気がきっかけです。

祖母が病気になったときにこの職業を初めて知りました。理学療法士のリハビリによって祖母が徐々に良くなっていくのを見て、カッコいいなと思い、この職業を選びました。実際に働いてみて、大変ではありますが、患者様にかかわることで逆に元気をもらっています。



Q2. 偕行会を選んでよかったことは？

部署間の壁がないことです。

部署内はもちろん、他部署間のコミュニケーションがしっかりと取れているので、業務がスムーズに進みます。助け合いながら仕事ができるので、毎日充実した業務が出来ているとも思います。

Q3. 今興味を持っていることは？

1人暮らしを始めました。

7月から1人暮らしを始めまして、日々の料理や生活が新鮮で、とても興味深いです。今後は英会話なども挑戦し、いろいろなことを吸収していきたいです。



岸川Drより

医療従事者にとって、患者様と接するときにもっとも大切なのは愛と忍耐です。しっかりと患者様に寄り添って、粘り強く業務を全うしてください。